

令和3年（2021年）第1回町田市議会定例会
質 疑 通 告 書

自由民主党（85分）

発言 順位	1	議席 番号	22	議員名	いわせ和子 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
第29号 予算概要説明書 (P.1)	(1) 令和3年度当初予算について				
施政方針 (P.1) (P.4) (P.6) (P.8) (P.11) (P.14)	(1) 2021年度の市政運営の視点について (2) 将来を担う人が育つまちをつくる取組について (3) 安心して生活できるまちをつくる取組について (4) 賑わいのあるまちをつくる取組について (5) 暮らしやすいまちをつくる取組について (6) 行政経営改革の取組について				

公明党（60分）

発言 順位	2	議席 番号	19	議員名	山下てつや (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 2)	(1) 町田市は、その立地や交通利便性、都市とみどりの“ちょうどよさ”から、人々の暮らし方や働き方に対する価値観の変化を受け入れるポテンシャルを多分に秘めているとのことだが、今後の未来へつながる投資について、どのように考えているのか。				
(P. 5)	(2) 中学生全員に安全・安心で、栄養バランスが整えられた「温かい給食」を提供するため、給食センター方式による全員給食を目指すとのことだが、現行方式を導入してから、どのような経過を辿ってきたのか。複数箇所を整備を予定している給食センターの建設地や建設スケジュール及び複合的な機能について、どのように検討していくのか。さらに、将来的には給食費の無償化の実現に向けて取り組むべきと考えるがどうか。				
(P. 5)	(3) 子どもの居場所の充実を図るため、小山田中学校区子どもクラブについては、建設工事に着手し、2021年度内の開館を目指しているとのことだが、町田市の子育て環境の魅力をさらに高めるためにどのように取り組んでいくのか。				
(P. 6)	(4) 新型コロナウイルスの感染予防対策として、町田市発熱相談センターと地域外来・検査センターの体制を引き続き維持し、感染症の拡大防止に努めることや、接種が始まるワクチンについても、万全な体制を整えるとのことだが、具体的な対応状況はどうか。				
(P. 7)	(5) 町田市地域防災計画は、コロナ禍の経験や近年の大型台風の課題等を踏まえ修正したとのことだが、首都直下型地震や豪雨への対策で災害に強い街づくりについて、どのような考え方で進めていくのか。				

発言 順位	2	議席 番号	19	議員名	山下てつや (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.7)	(6) 町田リサイクル文化センターは、2022年1月に、「町田市バイオエネルギーセンター」と名称を変え、装い新たに生まれ変わるとのことだが、熱回収施設等の整備エリアにおいて、「温浴施設」を含め、どのようなまちづくりを行っていくのか。また、資源化施設の整備についてはどのように取り組みを進めていくのか。				
(P.8)	(7) 市内経済の要所である町田駅前の中心市街地については、駅周辺地区の都市再生整備計画を策定し、原町田大通りを使った社会実験を行うとのことだが、都市再生整備計画の内容は。また、2021年度は社会実験を行うということだが、その後の展開はどのように考えているのか。				
(P.9)	(8) 芹ヶ谷公園“芸術の杜”については、子どもも大人も学び、楽しめるような様々な活動が展開される「パークミュージアム」の実現に向けた取り組みを引き続き行うとのことだが、「子どもと体験」の旗印となる体験工房について、民間活力の導入や土地の有効活用を含め、今後どのように整備を進めていくのか。				
(P.10)	(9) 活気あるまちには市内事業者のチャレンジが必要不可欠であり、新たなビジネスモデルや新技術の導入に意欲的な事業者への支援を行い、市内事業者の競争力強化と付加価値の向上を図るとのことだが、中小企業者などへの支援についてはどのように取り組んでいくのか。				

発言 順位	2	議席 番号	19	議員名	山下てつや (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 11)	(10) 多摩都市モノレールの延伸について、中心市街地から、木曽山崎団地、忠生・北部といった3つのエリアのまちづくりまで、モノレールを迎え入れるための準備を進めるとのことだが、コロナ禍を受けて、人の移動についての価値観が変わってきており、それぞれのエリアについて、魅力的な交流拠点としてのポテンシャルを引き出すまちづくりを行っていくことが求められるが、市としてどのように取り組むのか。				
(P. 12)	(11) 小田急多摩線の延伸については、相模原市との共同による調査検討や、収支採算性等の課題解決に向けた関係機関との調整・協議を引き続き進めとのことだが、早期実現に向けて、今後の取り組みを伺いたい。				
(P. 15)	(12) 行政のデジタル化について、これまでとは全く違ったスピードで、急速に進展していくことを期待しているとのことだが、市民サービスの向上に向けて、どのように取り組みを進めていくのか。				

まちだ市民クラブ（60分）

発言 順位	3	議席 番号	15	議員名	わたべ真実 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
第29号 予算概要説明書 (P.6)	<p>(1) 新型コロナウイルスの影響により税収が2020年度予算と比較して約52億円の減収とあるが、この経済悪化の状況は今後どの程度続くと見込んでいるか。市内経済も落ち込む中、今後、町田市の税収を回復させていくための対策は。</p> <p>町田市の財政全般についての課題と取り組みについて聞く。</p> <p>(2) 事業の優先付けを行い、実施時期の見直しや、事業の廃止・縮小などの抜本的な見直しを行ったとあるが事業費をどの程度抑えられたのか。一方、一般会計歳出総額は約77億円の増額である。その要因は。</p>				
施政方針 (P.4)	<p>(1) 学校教育のデジタル化について</p> <p>ICTの積極的活用によりGIGAスクール構想によるタブレット端末の全生徒配備などによる、学校教育デジタル化の加速により、教育現場ではどのような変化が見込まれるのか。またデジタル化の中で、どのようにコミュニケーション能力を身につけることができるのか。</p>				
(P.5)	<p>(2) 中学校給食について「選択制」から給食のセンター方式に方針転換し基本計画を策定するとあるが、今後の進め方はどうか。</p>				
(P.6)	<p>(3) 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、町田市の進捗状況は。</p>				
(P.7)	<p>(4) 小中学校の避難施設機能の向上と他の施設の老朽化対策に及ぼす影響について</p>				
(P.7)	<p>(5) 新しい熱回収施設の整備について</p> <p>稼働によるごみ減量や事業の効果について聞く。</p>				

発言 順位	3	議席 番号	1 5	議員名	わたべ真実 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 9)	(6) 芹ヶ谷公園芸術の杜・(仮称)国際工芸美術館について 「芹ヶ谷公園芸術の杜」について、今回の計画により 約20年間で約252億円の経済効果を見込んでいるが、こ の経済効果の算出根拠は。また(仮称)国際工芸美術館 整備事業・国際版画美術館との一体工事事業・体験工 房整備事業にかかる予算総額40億円の妥当性について の見解を聞く。				
(P. 13)	(7) 第3次町田市環境マスタープランの策定について 目指すものについて伺う。				
(P. 15)	(8) 行政のデジタル化の推進について 「“e-まち”実現プロジェクト」を促進することにより、 向上する市民サービスと市内の連携のイメージは。				
(P. 15)	(9) 民間のノウハウを積極的に活用とあるが、想定される 効果と具体的な内容は。				
(P. 17)	(10) 公共施設の再編の推進について 複合化も含めた再編を着実に進めるとあるが、昨年の 代表質疑の答弁では、まず保健所中町庁舎と健康福祉 会館ということでした。今後の財政状況を踏まえ、ど のように進めていくのか。町田シバヒロの位置づけは どうなるのか。				

発言 順位	4	議席 番号	1 4	議員名	森本せいや (個人質疑)
議案番号	要 旨				
第21号	(1) 指定管理者制度を図書館に導入するにあたり、そのメ リット及びデメリットを冷静に分析しているか。 (2) 全国の成功例、一部報道に見られるような不適切な例 をしっかりと把握しているか。				

保守の会（55分）

発言 順位	5	議席 番号	17	議員名	白川哲也 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.5)	<p>(1) 中学校給食について</p> <p>①無料試食会の実施を踏まえてどのような検討がなされ、方針転換に至ったのか。</p> <p>②給食センターの建設費、運営費はどう考えるか。</p> <p>③運営費はデリバリー方式と比較するとどうか。</p> <p>④町田市の財政全体に与える影響と費用対効果はどうか。</p> <p>⑤中学校給食のセンター施設の予定の箇所数、使用エネルギーの分散化とソフトエネルギーの導入の是非などそのエネルギー源はどのように考えているか。</p>				
(P.6)	<p>(2) 新型コロナウイルス感染症対策について、ワクチン接種などを含め今後どのように進めていくのか。</p>				
(P.8)	<p>(3) 原町田大通りに新たな憩いと賑わいの空間を創り出すとしているが、2020年度の社会実験からどのようなことが導き出されたのか。原町田大通りの将来像は。</p>				
(P.9)	<p>(4) 歳出を見直すにあたり、約200ある政策的事業の中でどのような経緯を経て、どのような判断で、(仮称)国際工芸美術館は優先的に取り組むべき事業となったのか。</p>				
(P.10)	<p>(5) 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた現在の準備状況とコロナ禍における今後の進め方は。</p>				
(P.12)	<p>(6) 相原駅周辺の街づくりを計画的に進めていくとしているが、どのように街づくりを進めていくのか。</p>				
(P.13)	<p>(7) SDGsの考え方をどのように環境マスタープランの中で反映させていくのか。</p>				

発言 順位	5	議席 番号	17	議員名	白川哲也 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P.15) (P.17) (P.17) (P.18)		(8) デジタル化の推進について、デジタルを活用しどのように生産性の向上を図っていくのか。その考え方を問う。 (9) 2021年度の事業選定に当たっては、市内経済を支える施策を優先的に選定するとしているが、コロナ禍における経済施策をどのように進めていくのか。 (10) 公共施設の再編について、検討状況と今後の進め方は。 (11) 市税収入は昨年比52億円減の636億円とここ十数年でも過去最低となる一方、一般会計1,738億円、特別会計を含めた総額は3,003億円と過去最高となっているが、どのように予算を組んだのか。また、将来負担など今後の財政状況はどうなっていくか。			
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第35号		(P.1、P.2)	(1) 町田市病院事業会計予算において、新型コロナウイルス感染症はどのように影響をしているか。		

日本共産党（50分）

発言 順位	6	議席 番号	32	議員名	殿村健一 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
<p>施政方針 (P. 1、P. 6、 P. 19)</p> <p>(P. 9、P. 17、 P. 18)</p> <p>(P. 5)</p> <p>(P. 11)</p> <p>(P. 15、P. 16)</p>	<p>(1) “コロナパンデミック”の経験から学んだ教訓は何か。「自己責任論」ではなく、「公助」として、市民の命と暮らしを守る地方自治体としての役割を問う。また、今、求められている新型コロナ感染予防対策、保健所と市民病院の体制強化、暮らし支援について問う。</p> <p>(2) 「厳しい財政状況にあっても、10年、20年先を見据え、芹ヶ谷公園“芸術の杜”…(略)…のようなプロジェクトには果敢に投資していく」と述べている。しかし、今、優先して果敢に投資すべきは、未来を担う子どもたちの教育環境充実へ少人数学級を実現すること。また、市民のために市立図書館を存続し、市民の要求にこたえることだと考えるが、どうか。</p> <p>(3) 中学校全員給食実施の目的と意義、必要な条件について問う。</p> <p>(4) 多摩都市モノレール延伸と「3つのエリア」のまちづくりについて内容と課題（整備費用、採算性、町田市の財政負担、住環境への影響、他の新交通システムの検討など）について問う。また、「モノレールを前提としたまちづくり」の転換を求めるが、どうか。</p> <p>(5) 「デジタル化」の功罪について問う。「デジタル化」に伴って人員削減をするのではなく、市民の声にしっかりと寄り添って、「住民の福祉の増進」のために仕事をすべきと考えるが、どうか。</p>				

発言 順位	7	議席 番号	20	議員名	佐々木智子 (個人質疑)
議案番号	要 旨				
第15号	<p>(1) 税率及び税額改定の目的と内容は何か。</p> <p>(2) 算出根拠はどうか。</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症による被保険者の所得への影響をどう勘案したのか。</p>				

発言 順位	8	議席 番号	8	議員名	田中美穂 (個人質疑)
議案番号	要 旨				
第21号	<p>(1) 市立図書館への指定管理者制度の導入は、どこで検討され、どのように決定されたのか。</p> <p>(2) 今回の条例改正によって指定管理者制度を導入できる図書館はどこか。</p> <p>(3) 導入する場合、どのような手続きが必要になるか。</p> <p>(4) 鶴川駅前図書館は複合施設の中にあるが、指定管理の範囲はどうなるのか。</p>				

諸派（10分）

発言 順位	9	議席 番号	26	議員名	新井よしなお (個人質疑)
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第29号	歳出	1. えいごのま ちだ事業 (予算概要 説明書 P. 43)	<p>(1) えいごのまちだ事業について</p> <p>①「英語教育で選ばれるまちだ」を実現する、とあるが、他の自治体と比較をして「選ばれるまちだ」となる理由は何か。</p> <p>②学校によって指導レベルに差はないか。</p> <p>③近隣自治体ではフォニックスを導入しているところもあるが、指導しない理由は何か。</p>		

諸派（10分） ※他の諸派議員（藤田学議員）より譲り受けた5分含む

発言 順位	10	議席 番号	27	議員名	友井和彦 (個人質疑)
議案番号等	要 旨				
第29号 予算概要説明書 (P.1)	<p>予算編成方針について 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた予算編成であるとの認識に立って。</p> <p>(1) 基本方針1に「歳入予算の大幅な減少が見込まれることから事業の優先順位付けを行い、実施時期の見直しや、事業の廃止、縮小など事務事業の抜本的見直しを行う」とある。見直し対象となった市民要望の事業も存在する中、一般会計、特別会計共に過去最大となる予算を計上している。</p> <p>①実施時期の見直し、廃止、縮小となった主な事業は。</p> <p>②歳入減の中、過去最大の予算編成となっていることについての見解及び影響を受ける市民への説明責任をどう考え、どのように説明するのか。</p> <p>(2) 基本方針3に2021年度を支える3つの柱がある。その重点的に取り組む事業に「まちの魅力向上につながる事業」（仮）国際工芸美術館整備事業がある。誰が必要性を訴え、誰が緊急性を判断し、どのように費用対効果を検証したのか。</p>				